

観光入込客の動向

(1) 概況

平成15年の本県の観光入込客は、93,253千人で、前年から1,287千人増え(1.4%増)、入込客数では過去最高となった。本県の入込客は、伸び率に鈍化はみられるものの、平成3年から13年間連続して増えている。

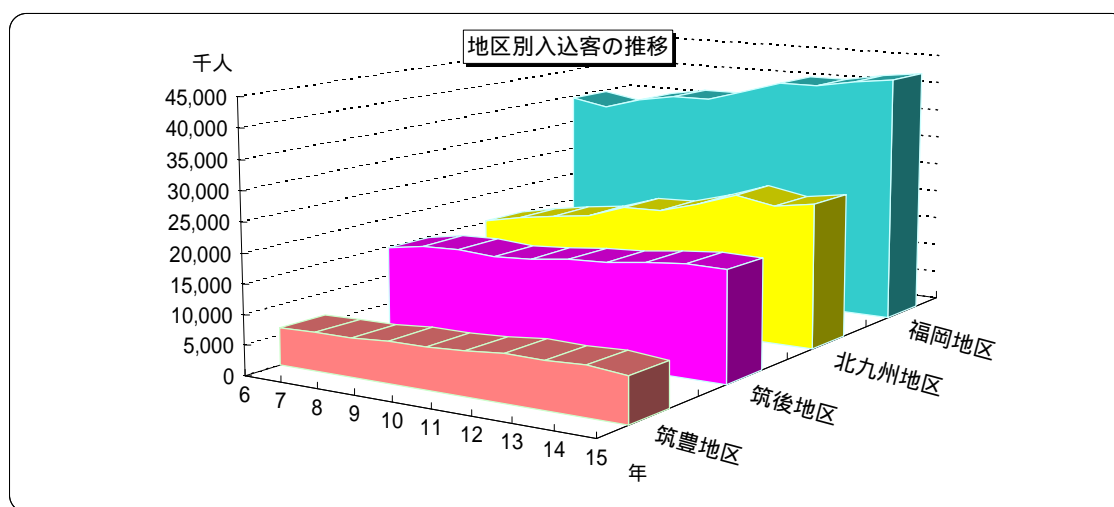
日帰り・宿泊別に見ると、日帰り客は、対前年比1.1%増の84,178千人、宿泊客は、4.2%増の9,075千人となった。また、県内・県外別では、県内入込客が3.8%増の66,389千人、県外客については4.7%増の26,864千人となった。

県内の地区別入込客は、福岡地区42,564千人(対前年比900千人増:2.2%増)、筑後地区18,486千人(対前年比91千人減:0.5%減)、筑豊地区7,502千人(対前年比586千人減:7.3%減)、北九州地区24,701千人(対前年比1,064千人増:4.5%増)となっている。筑後、筑豊地区は減少に転じ、北九州地区は平成14年減少であったものの平成15年は増加、福岡地区は平成14年に引き続き増加であった。

(最近10年間の地区別入込客数の推計)

(千人)

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
福岡地区	34,652	33,516	35,364	36,464	36,539	38,461	40,505	40,524	41,664	42,564
筑後地区	14,802	15,866	16,111	15,724	16,111	16,883	17,219	18,002	18,577	18,486
筑豊地区	6,245	6,408	6,437	6,899	6,912	7,307	7,935	7,786	8,088	7,502
北九州地区	15,142	16,429	17,457	18,350	20,486	20,687	22,569	24,794	23,637	24,701
合計	70,841	72,219	75,369	77,437	80,048	83,338	88,228	91,106	91,966	93,253



県内の主な観光関連施設の状況は利用者の多い順に、

ホークスタウン(福岡市) 20,100千人(対前年比1,050千人増:5.5%増)

*福岡ドーム(福岡市) 9,500千人(対前年比750千人増:8.6%増)

キャナルシティ博多(福岡市) 13,000千人(対前年比200千人減:1.5%減)

博多リパレイン(福岡市) 7,052千人(対前年比1,305千人増:22.7%増)

マリノアシティアウォーク(福岡市) 5,300千人(対前年比400千人減:7.0%減)

ベイサイドプレイス博多埠頭(福岡市) 3,181千人(対前年比604千人増:23.4%増)

門司港レトロ地区(北九州市) 2,550千人(対前年比435千人増:20.6%増)

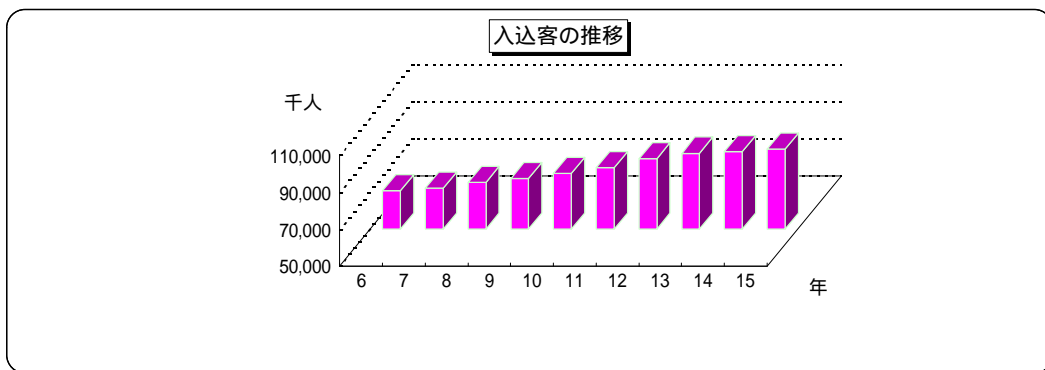
スペースワールド地区(北九州市) 2,303千人(対前年比235千人増:11.4%増) とな

っている。

(2) 観光入込客の推移

(単位：千人)

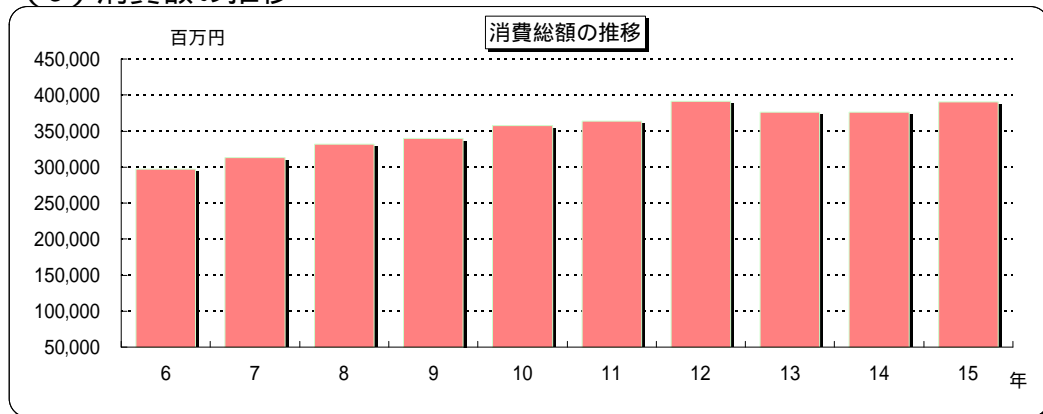
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
総数	70,841	72,219	75,369	77,437	80,048	83,338	88,228	91,106	91,966	93,253
対前年比	101.9%	101.9%	104.4%	102.7%	103.4%	104.1%	105.9%	103.3%	100.9%	101.4%
指数	100.0%	101.9%	106.4%	109.3%	113.0%	117.6%	124.5%	128.6%	129.8%	131.6%



平成15年の観光入込客は、前年比1.4%増の93,253千人となり、客数で過去最高を記録した。平成3年から13年間連続して客数が伸びている。

また、最近10年間で、入込客数は34.2%増加している。平成15年は、筑豊地区での大雨災害のため、イベントの中止、観光施設一時閉鎖等地域的に入り込み客の減少があったが、他地区では、この数年に新規オープンした県内各地域での温泉施設・物産館等が順調な伸びを見せていることや、ホークスタウンや門司港レトロ口地区などの都市型観光施設において入込客が好調である事等により、県全体の入込客が増加した。

(3) 消費額の推移



	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
消費額 (百万円)	296,979	313,292	331,372	339,645	357,353	363,505	391,355	376,627	376,191	390,976
対前年比	99.0%	105.5%	105.8%	102.5%	105.2%	101.7%	107.7%	96.2%	99.9%	103.9%
指数	100.0%	105.5%	111.6%	114.4%	120.3%	122.4%	131.8%	126.8%	126.7%	131.7%

消費総額については、平成15年は3,909億円となり、前年より3.9%の増加となった。消費総額は、平成7年から一貫して増加傾向にあった中、平成13年、平成14年は減少に転じたが、平成15年は増加となった。

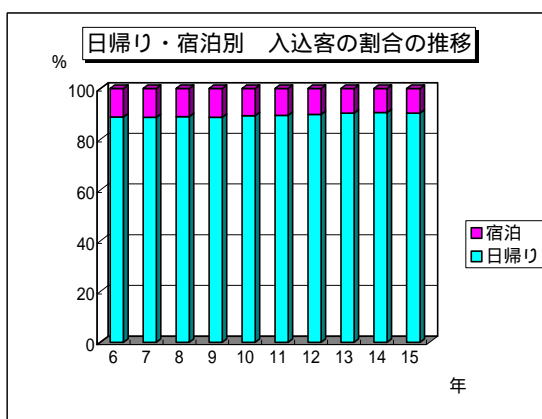
また、平成15年の一人あたり消費額については、5,979円となった。

(4) 日帰り・宿泊別入込客の推移

(単位：千人)

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
日帰り	62,908	64,000	67,036	68,705	71,469	74,483	79,219	82,268	83,254	84,178
対前年比	102.2%	101.7%	104.7%	102.5%	104.0%	104.2%	106.4%	103.8%	101.2%	101.1%
指数	100.0%	101.7%	106.6%	109.2%	113.6%	118.4%	125.9%	130.8%	132.3%	133.8%
構成比	88.8%	88.6%	88.9%	88.7%	89.3%	89.4%	89.8%	90.3%	90.5%	90.3%
宿泊	7,933	8,219	8,333	8,732	8,579	8,855	9,009	8,838	8,712	9,075
対前年比	99.4%	103.6%	101.4%	104.8%	98.2%	103.2%	101.7%	98.1%	98.6%	104.2%
指数	100.0%	103.6%	105.0%	110.1%	108.1%	111.6%	113.6%	111.4%	109.8%	114.4%
構成比	11.2%	11.4%	11.1%	11.3%	10.7%	10.6%	10.2%	9.7%	9.5%	9.7%

平成15年の日帰り客数は、前年比1.1%増の84,178千人になったが、宿泊客数は、4.2%増の9,075千人となった。県全体の入込客数に対する日帰り客数と宿泊客数の構成比は、平成15年はそれぞれ90.3%、9.7%を示しており、ここ数年9対1の割合である。



(5) 県内・県外別入込客の推移

(単位：千人)

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
県内	53,557	54,077	53,897	53,496	57,116	59,497	62,568	63,928	66,302	66,389
対前年比	103.7%	101.0%	99.7%	99.3%	106.8%	104.2%	105.2%	102.2%	103.7%	100.1%
指数	100.0%	101.0%	100.6%	99.9%	106.6%	111.1%	116.8%	119.4%	123.8%	124.0%
構成比	75.6%	74.9%	71.5%	69.1%	71.4%	71.4%	70.9%	70.2%	72.1%	71.2%
県外	17,284	18,142	21,472	23,941	22,932	23,841	25,660	27,178	25,664	26,864
対前年比	96.8%	105.0%	118.4%	111.5%	95.8%	104.0%	107.6%	105.9%	94.4%	104.7%
指数	100.0%	105.0%	124.2%	138.5%	132.7%	137.9%	148.5%	157.2%	148.5%	155.4%
構成比	24.4%	25.1%	28.5%	30.9%	28.6%	28.6%	29.1%	29.8%	27.9%	28.8%

平成15年の県内客の入込客数は、前年比0.1%増の66,389千人、県外客の入込客数は4.7%増の26,864千人となった。平成15年における県内客数と県外客数の構成比は、それぞれ71.2%、28.8%を示した。県外客の占める割合は、概ね20%台後半から30%で推移している。

